



セゾン投信 月次運用レポート

長期投資家の皆様へ

米国株式市場は連日史上最高値を更新する強気相場が続いて、これはトランプ政権の大型減税期待が先行して米国の株価水準を上方修正しているわけですが、PER（株価収益率）という指標でみる限りは大統領選前の16倍から18倍へと相対的な割高感の否めぬレベルへと急激に切り上がっており、不確実性の高いトランプ減税に市場は期待が行き過ぎているかもしれません。今回に限らず、足元の株価はトランプ政策の期待と現実そして失望を繰り返しながら、荒っぽく動くことを想定しておくべきでありましょう。

とは言え、米国経済自体は順調に成長していることをデータは示しています。米景気拡大→米利上げ→新興国市場からの資金流出のシナリオがずっと懸念されて来ましたが、現状では資源価格が強含みなこともあり、世界の投資マネーは新興国流入が再開していて、グローバルに株式市場は賑わいを高めています。米経済の強さがこの先世界経済全体を牽引することへの期待を、資金の流れが示していると言えましょう。

但しこうした政策期待の楽観相場では、総じて市況に左右されるセクター・銘柄が値動きを先導し、本来在るべき市場の価格決定機能を歪めがちでもあり、本質的的事业価値を前提とする本格的長期投資家にとっては必ずしも心地良い環境とは言えないのも事実です。

政治動向や政策期待如何で値動きする現状の如き環境では、日々一喜一憂せず、専ら冷静で健全な市場への回帰を待って、どっしり身構えつつ慎重さを失わぬことが肝要です。徹底した長期投資を貫く「セゾン号」の運用スタンスは、それをことごとく実践しています。世界経済は米国を主役に、日本も欧州も実体景気は底入れして追い風環境です。慌てず進んでまいりましょう。

中野 晴啓

ご留意事項

当資料は、受益者へ向けた運用状況の開示ならびにファンドの紹介を目的として、セゾン投信株式会社によって作成された資料であり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。当該投資信託の取得を希望される方は、必ずセゾン投信が提供する投資信託説明書（交付目論見書）の内容を十分お読みいただき、ご自身でご判断下さい。

当資料は、信頼できると判断した情報により作成しておりますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。記載された意見・見通しは、作成日時点での記述者あるいは当社の見解を示したものであり、将来の動向や結果を保証するものではありません。また、将来予告無く変更されることがあります。当資料に記載された数値やデータは過去の実績を示すもので、将来の運用成果を保証するものではありません。また税金・手数料等の費用を考慮しておりません。

投資信託はリスクを含む商品であり、運用実績は市場環境等により異なります。外国証券には為替リスクもあります。従って元本保証はありません。

セゾン投信株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第349号

加入協会：一般社団法人投資信託協会

<http://www.saison-am.co.jp/>

お客さま窓口：03-3988-8668 営業時間 9:00～17:00（土日祝日、年末年始を除く）

セゾン資産形成の達人ファンド

2月の市場動向

株式：【米国で減税や規制緩和への期待が高まったことを受けて、景気や企業業績の改善への期待が高まり上昇】

欧州の政治的混乱への懸念や米国の早期利上げへの警戒は根強いものの、トランプ米国大統領が金融規制の見直しを行う方針を示したことや大規模な減税を示唆したことを受けて、景気や企業業績の改善への期待が高まると共にリスク選好が強まり上昇しました。

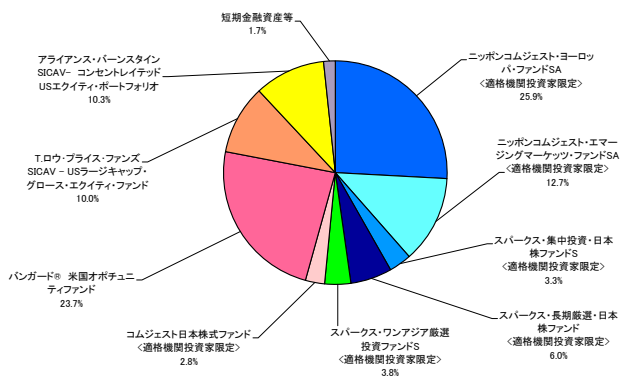
為替：【ドルが堅調な展開となった一方でユーロが下落。円は堅調な展開となり、対ユーロで円高、対ドルではほぼ変わらず】

米国経済の先行きに対する明るい見方の広がりを背景にドルが堅調な展開となり、欧州で政治不安が高まっていることを受けてユーロが下落しました。円はトランプ政権が米国との貿易不均衡解消のために円安の是正を迫ることへの懸念を背景に堅調な展開となりました。

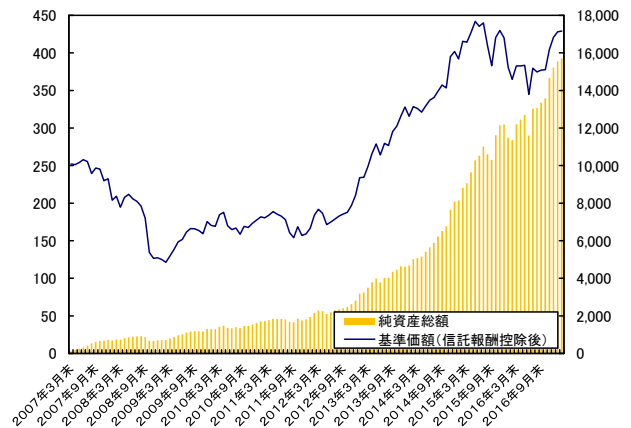
基準価額と純資産総額及び騰落率（2017年2月28日現在）

基準価額	純資産総額	設定来騰落率	過去1ヶ月の騰落率	過去6ヶ月の騰落率	過去1年間の騰落率
17,167円	392.7億円	+71.67%	+0.26%	+14.58%	+17.65%

資産配分状況（2017年2月28日現在）



純資産総額(億円) 基準価額と純資産総額の推移(設定来/月次) 基準価額(円)



2月の運用状況

今月の投資スタンス

今月は、定期積立プランなどのご購入により皆様からお預かりした資金を利用して、コムジェストヨーロッパファンド、コムジェストエマージングマーケットファンド、アライアンス・バーンスタイン米国株式集中投資ファンド、スパークス・ワンアジア・厳選投資ファンド、コムジェスト日本株式ファンド、スパークス・長期厳選・日本株ファンドへの投資を行いました。なお、現金比率は前月からほぼ変わらず、月末時点で1.7%となっております。

ファンドマネジャーからの一言

株式市場では、引き続きトランプ米国大統領の発言に注目が集まり、施策の影響を受けて株価の上昇が見込まれる銘柄を探す動きも続いています。当ファンドでは、短期的に値上がりが見込まれる銘柄を購入するのではなく、市場の一般的な参加者よりも長期的な視点で本質的な価値を見極めた上で、割安と考えられる価格で銘柄を購入し、価格が本質的な価値を反映するまで待つことで、安定したリターンを獲得することを目指しています。

当ファンドでは引き続き、地域的な分散を意識して資産配分を行うと共に、投資先ファンドを通じて、安全性や長期的な収益力を基準に銘柄の選別を行い、短期的な市場の動向ではなく投資対象の価値を重視して株式投資を継続することで、リスクを抑えながら皆さまの長期的な資産形成のお役に立てるように努めて参ります。

なお、3月から、より長期的な視点で米国の大型株式を中心に投資を行うファンドの組入れを開始する予定としております。この組入れにより、長期的な視点を持つことによる優位性を一段と活用することが可能となり、運用成果の向上に繋がるものと考えております。

運用部 瀬下 哲雄

基本的な投資スタンス

私共が投資対象としているファンドは、いずれも中長期的な視点で投資を行っておりますが、保有している株式が割高となった場合やより良い投資機会を発見した場合、投資先の状況に大きな変化があった場合等については銘柄の売却を行うことがあります。もちろん、どのファンドも長期投資の理念を共有しており、短期的な売買を繰り返すことはありません。

私共は各投資対象ファンドについて、各ファンドがカバーする銘柄選択の対象を幅広くすることを意識しながら目標とする地域及びファンド毎の配分比率を決定します。その上で、主にファンドの購入により配分比率の調整を行っております。もちろん、短期的な市場動向の予測に基づいて投資先ファンドの売買を行うことはございません。

当ファンドでは、各投資対象ファンドがファンダメンタル分析に基づく中長期的な視点から各銘柄への投資を行い、その上で私共が十分に国際分散を図ることができるように資産配分を行うことで、皆様の長期的な資産形成に資するよう運用を行っております。

当ファンドに係るリスクについて

当ファンドはファンド・オブ・ファンズであり、主として投資信託証券に投資を行います。当ファンドは、株式や公社債を実質的な主要投資対象としており、株式や公社債の投資に係る価格変動リスクを伴います。一般に、株式の価格は個々の企業の活動や業績、市場・経済の状況等を反映して変動し、また、公社債の価格は市場金利の変動等を受けて変動するため、当ファンドはその影響を受け、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。また当ファンドは外貨建資産に投資し、原則として為替ヘッジを行いませんので、為替変動の影響を受け、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。

したがって、ご投資家の皆様の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元金が割り込むことがあります。

当ファンドの基準価額の変動要因としては、主に「価格変動リスク」や「為替変動リスク」、「カントリーリスク」、「信用リスク」、「流動性リスク」などがあります。

※詳しくはセゾン投信が提供する投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。

当ファンドに係る手数料について

お客様には以下の費用をご負担いただきます。

◆申込時に係る費用

申込手数料はかかりません。

◆解約時に係る費用

解約手数料はかかりません。なお、解約受付日の翌々営業日の基準価額に対して0.1%の信託財産留保額が控除されます。

◆保管期間中に間接的にご負担いただく費用

信託報酬

ファンドの純資産総額に年0.5832%（税抜0.54%）の率を乗じて得た額とします。その他投資対象である投資信託証券において信託報酬がかかります。当該信託報酬も間接的に受益者の方にご負担いただく費用となりますので、実質的な信託報酬は、年1.35%±0.2%（税込/概算）となります。

その他の費用・手数料

当ファンド：監査費用、租税、信託事務の処理に要する諸費用等。監査費用を除くその他費用・手数料は、そのつど信託財産から支払われます。

投資対象とする投資信託証券：各ファンドにより、監査費用、租税、信託事務の処理に要する諸費用等がかかる場合があります。

※これらの費用は、運用状況により変動するものであり、事前に料率、上限等を表示することが出来ません。

※投資家の皆様にご負担いただくファンドの費用などの合計額については、保有期間や運用状況などに応じて異なりますので、表示することができません。

※詳しくはセゾン投信が提供する投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。

当資料は、受益者へ向けた運用状況の開示ならびにファンドの紹介を目的として、セゾン投信株式会社によって作成された資料であり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。当該投資信託の取得を希望される方は、必ずセゾン投信が提供する投資信託説明書（交付目論見書）の内容を十分お読みいただき、ご自身でご判断下さい。

当資料は、信頼できると判断した情報により作成しておりますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。記載された意見・見通しは、作成日時点での記述者あるいは当社の見解を示したものであり、将来の動向や結果を保証するものではありません。また、将来予告無く変更されることがあります。当資料に記載された数値やデータは過去の実績を示すもので、将来の運用成果を保証するものではありません。また税金・手数料等の費用を考慮しておりません。

投資信託はリスクを含む商品であり、運用実績は市場環境等により異なります。外国証券には為替リスクもあります。従って元本保証はありません。

セゾン投信株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第349号

加入協会：一般社団法人投資信託協会

<http://www.saison-am.co.jp/>

お客さま窓口：03-3988-8668 営業時間 9:00～17:00（土日祝日、年末年始を除く）